

知っておきたい基礎知識

はじめての インプラントガイド

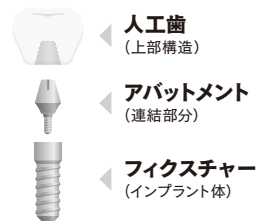
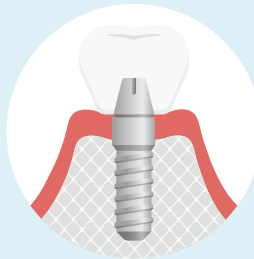
気になる。
でも、
ちょっと怖い。

インプラントに興味はあっても、手術や費用、治療期間への不安から、なかなか一步を踏み出せない人もいるだろう。厚生労働省の「令和6年歯科疾患実態調査」によると、80歳で20以上の歯が残っている人の割合は61.5%。年齢を重ねるなかで歯を失ったとき、治療の選択肢の一つとなるのがインプラントだ。

本企画では、インプラント診療に取り組む全国10の歯科クリニックを紹介。それぞれの医院が大切にしている考え方や取り組みから、自分に合った歯科医院を考えるヒントを探してほしい。

インプラント治療とは？

インプラント治療では、顎の骨にフィクスチャー（インプラント体）を埋め込み、アバットメント（連結部分）を介して人工歯（上部構造）を装着する。周囲の歯に負担をかけにくく、自分の歯に近い噛みやすさや見た目の回復が期待できる一方、外科手術を伴う治療でもある。



納得の治療選択を支える

医院選びで
確認したい
3つのこと

- 01 事前検査と治療体制は整っているか
- 02 メリットだけでなく、リスクや注意点についても丁寧な説明があるか
- 03 治療後の保証制度やアフターケアは充実しているか

東京都

赤羽歯科 信濃町診療所

歯科医師への指導にも携わる院長が 診断と説明を重ねるインプラント治療

不安を残したまま進めず
メリット・リスクも説明

インプラントに興味はあっても、「痛そう」「本当に大丈夫だろうか」と不安を感じる人は少なくない。身近な人から治療について気になる話を聞き、ためらうこともあるだろう。赤羽歯科 信濃町診療所が大切にしているのは、そうした不安を抱えたまま治療を進めないことだ。

診療を担う大久保将哉院長は、インプラント分野で研鑽を重ね、講師として歯科医師への指導にも携わっている。一方で、患者への説明も大切にしている。カウンセリングでは、何に不安を感じているのか、どんなことを知りたいのかに耳を傾け、治療のメリットだけでなく、考えられるリスクについても伝えている。分らないことがあれば、一つずつ確かめる。治療を急ぐのではなく、患者自身が内容を理解し、納得したうえで検討できるようにする。不安を一緒に整理するところから始めることを、インプラン

ト治療の出発点としている。

CT・3Dシミュレーションで
治療計画を検討

丁寧な説明と並んで、大久保院長が重視しているのが治療前の診断だ。同診療所では、CTや口腔内スキャン、マイクロスコープ、顎運動測定器、3Dシミュレーションソフトなどを活用し、インプラント治療に必要な情報を集めている。そこから口腔内の状態を確認し、治療計画を検討していく。

ただ、機器をそろえること自体が目的ではない。検査で得た情報をもとに、どのような処置が必要なのかを考え、その内容を患者にも分かりやすく伝える。診断、説明、処置まで、一つひとつの過程を丁寧に進めることにこだわっている。

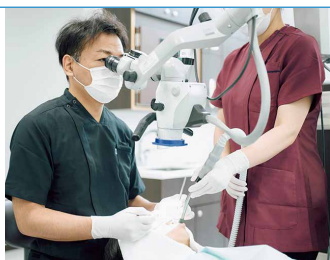
治療を始める前に状態をきちんと調べ、分らないことや不安を一つずつ確認する。その積み重ねが、同診療所のインプラント診療を支えている。



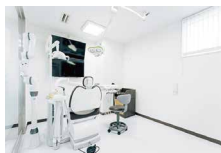
院長
大久保 将哉 先生

「カウンセリングを大切にしています。インプラント治療に不安やお悩みがある方、治療を検討されている方も、まずはご相談ください。一緒に不安を整理しながら、治療について考えていきましょう」

→患者の状態を確認しながら診療にあたる大久保院長



→患者の悩みや疑問に耳を傾け、治療内容や考えられるリスクについても説明



↑診療室にはモニターなどを備え、口腔内の状態を確認しながら治療を進める



↑講師として、歯科医師へのインプラント指導にも携わる大久保院長

DATA

医療法人社団 歯友会
赤羽歯科 信濃町診療所

所在地：東京都新宿区信濃町8 外苑北SRCビル3F
アクセス：JR総武線「信濃町」駅北口から徒歩約3分／
東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目」駅から徒歩約7分
電話番号：03-3355-4801
URL：<https://www.akabaneshika-shinanomachi.com/>
診療：平日 9:00～19:30／土・日・祝 9:00～18:00
休診：年末年始



費用目安：49万5,000円～62万4,000円（税込・1本あたり／状態により別途料金がかかる可能性あり） 治療期間：3か月～（状態により異なります） 通院：8回～（状態により異なります）
※自由診療（保険適用外）で外科処置を行います。術後の腫れ・痛み、感染、インプラント周囲炎等のリスクがあります。